東洋学園大学 | 100th ANNIVERSARY

MAY
2023

TOGAKU PRESS

TOGAKU生の活躍を
応援するマガジン

都心発・つながる学びで成長！

旬があふれる東京のど真ん中にキャンパスを構えるTOGAKU。
ここ東京を起点に、学生たちはさまざまな企業や人々とつながり
体験を通じて学びながら大きく成長しています！

ワースタが行く！
100周年に向けた進化を調査

100周年連載企画
グラウンドが千葉にある謎

現代経営学部・八塩ゼミ4年生
ゼミ生が挑んだ産学連携の詳細はp.2へ
p.12ではゼミ生の自彊不息をご紹介！

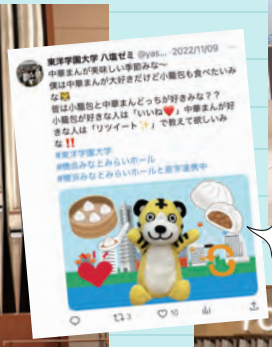
つながるTOGAKU

つながりを通じて成長する学生たち

ビジネスや文化の発信地である「東京」にキャンパスを構えるTOGAKU。
恵まれた立地を活かし、さまざまな企業や人々とつながることで、得られる学びがここにあります。
実在する会社にマーケティングプランを提案したり、他大学の学生と交流したり……。
無限に広がるつながりを糧に、大きく成長する学生たちの姿をお届けします！

産学連携で企業とつながる！

八塩ゼミ×横浜みなとみらいホール



音楽ホールのリニューアルを盛り上げる！

現代経営学部「マーケティングとメディア研究ゼミ」（八塩圭子教授）は、横浜みなとみらいにあるクラシック音楽専門ホールと連携。「ホールのリニューアルを盛り上げ、軌道にのせるためのマーケティング戦略」をゼミ生たちが考え、実行しました。

たとえば、マスコットキャラクター「みなトラくん」をSNSに登場させてファン増加を目指したり、思わず写真に撮って拡散したくなるようなトリックデザインのフォトスポットを考案・設置したり。最後は各施策の効果測定まで行い、ホール側に成果を報告しました。

本庄ゼミ×スケーター

Z世代向けTikTokマーケティングに挑戦

現代経営学部「マーケティング戦略・プロジェクトマネジメントゼミ」（本庄加代子教授）は、キャラクター雑貨やキッチングッズなどを展開する企業と連携。Z世代に響く商品紹介動画をゼミ生たちが企画・制作し、TikTokに投稿しました。

安藤ゼミ×カンバーランド・ジャパン

トレーラーハウスの新しい活用術を提案

現代経営学部「新商品開発ゼミ」（安藤拓生准教授）は、トレーラーハウスを扱う企業と連携。ゼミ生たちはトレーラーハウスの新たなビジネスプランとして、「託児所」や「学生寮」、「大学生向け宿泊体験」などのアイデアを提案しました。

地域や社会とつながって学ぶ

Vリーグ

バレーボールを通じてスポーツビジネスを体感

人間科学部「スポーツマネジメントゼミ」（田蔵奈緒准教授）は、日本バレーボールリーグ機構との連携をスタート。本格始動を前に、都内で行われたV.LEAGUEの決勝戦を視察しました。

心理実習

興味や志望に合わせた心理実習を東京近郊で

人間科学部「公認心理師課程」では、病院や福祉施設など主要5分野すべての心理実習が行える環境を整えています。昨年度の履修生も、自分の興味や志望に合う近隣施設で実習に励みました。

保育体験

大学近隣の保育園で保育士の仕事を体験!

人間科学部「保育体験」（福田佳織教授）の履修生は、大学近くにある本郷保育園で保育実習を実施。子どもたちと触れ合いながら、保育の楽しさと難しさを体感しました。

世界に広がるつながり

世界各地でフィールドワークを実施

授業から研修まで多彩

海外への往来が再開するとともに、本学のフィールドワークも活発化。グローバル・コミュニケーション学部の集中科目「グローバルPBL1」をはじめ、さまざまな海外実習が行われています。

グローバルPBL@ロンドン

各自の興味に基づいた研究テーマを設定し、それに沿って現地調査を実施

SDGs研修@ニュージーランド

現地のリサイクル会社や大学生、行政と交流し、SDGsについて意見交換

フィールドスタディ@ナイジェリア

現地の大学生と交流したり、世界最大の水上スラム・マココ地区の調査も

SDGsなつながりも続々と！

森林サービス業者とのコラボ

森林を活かしながら収益化を目指す

現代経営学部「マーケティングと消費者行動研究ゼミ」（隈本純教授）は、森林サービス業を手掛けるベンチャー企業・フィノス株式会社と連携。使われなくなった軽井沢の別荘地を再生し、新たに森林体験交流センターを立ち上げるプロジェクトに参加しました。

ゼミ生たちはマーケティングの視点から森林と向き合い、新規事業アイデアを考案。森林を活かし、なおかつ収益を生む工夫も盛り込んだ施設計画を提案しました。

女性の権利を守る活動とのコラボ

行政やNGOとも連携しながら啓発イベントを開催

国際協力や国際援助について研究するグローバル・コミュニケーション学部の「国際協力・国際援助研究ゼミ」（川口智恵准教授）は、「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に合わせた啓発イベントを実施。アフガニスタン少女の強制結婚をテーマにした映画『ソニータ』の上映会を行いました。

さらに、文京区やUN Women（国連女性機関）と連携し、「文京オレンジデーキャンペーン（女性に対する暴力撤廃キャンペーン）」の啓発グッズを配布したり、ゼミ生有志が参加しているプロジェクト「I LADY.（文京区・ジョイセフ連携事業）」についても紹介しました。

フェムテック業界とのコラボ

ウェルビーイングに向けた学び

現代経営学部の本庄ゼミは、文京学院大学経営学部の馬渡ゼミと共同で「大学生男女が学ぶ、フェムテック・ワークショップ講座」を開催。日本フェムテック協会の代表理事を招いてご講演いただいたほか、グループ討論も行いました。当日は男子学生も多数参加。ウェルビーイングな社会の実現に向けて性や健康への理解を深めました。

産業廃棄物処理企業とのコラボ

リサイクルや里山再生に取り組む企業を視察

日本一ゴミの出ない大学を目指して活動する本学の学生団体「ゴミゼロサークル」が、“Zero Waste Design”を掲げる石坂産業株式会社を訪問。産業廃棄物のリサイクル工場を見学したり、同社が取り組む里山保全活動の現場「三富今昔村」を視察しました。

他大学の学生ともつながる

石巻専修大学との交流

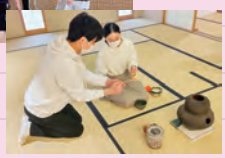
被災地の学生と一緒に復興を考える

都市と観光をテーマに研究を行うグローバル・コミュニケーション学部の「都市観光戦略ゼミ」(泰松範行教授)は、以前から東日本大震災の復興・地域支援に取り組んできました。そして、2022年に改めて宮城県石巻・女川地区を訪問し、学外研修を実施。石巻専修大学経営学部の庄子ゼミ・丸岡ゼミと連携しながら、観光学の視点で地域の課題を探り、3ゼミ合同でグループワークやディスカッションを行いました。

文京学院大学との交流

両大学の学生が活発に交流!

本学は同じ文京区にある文京学院大学と協定を結び、単位互換や課外活動などを通じてつながりを深めています。2022年度は本庄ゼミ主催の合同ゼミイベントが行われたほか、本学の体育祭に文京学院大学生を招いたり、茶道同好会が合同練習を行ったり。年々、学生の交流が活発化しています。



合同ゼミ　体育祭　茶道部

レイクランド大学との交流

バスケットボールの練習試合を開催

本学のバスケットボールサークル「サンダース」は、昨年11月に墨田区にあるレイクランド大学ジャパン・キャンパスの学生を招き、練習試合を実施。以前、文京学院大学で行われた3大学の交流試合をきっかけに、さらに交流を深めようとサンダース部員が企画し、実現しました。

中高生と大学の「探究」連携

人気ラジオ番組とコラボした「音の探究授業」

本学では、高校の新授業「総合的な探究の時間」のサポートにも力を入れています。その一環として、3月にはTOKYO FM の人気ラジオ番組「SCHOOL OF LOCK!」とコラボし、音をテーマにした中高生向け探究学習イベントを開催しました。

黒川瑛仁さん(4年)

石田和馬さん(3年)

ワースタが行く！

100周年に向けて 進化するキャンパスを調査！

鈴木愛羅さん(4年)

廣瀬真樹さん(2年)

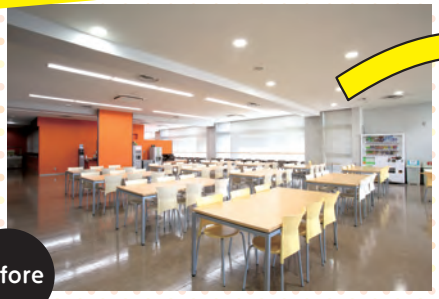
中川空河さん(4年)

石原秀真さん(3年)

TOGAKUの魅力を発信する学生集団「ワースタ（ワーク・スタディ・スタッフ）」。
今期のワースタ８名が、大学の最新施設にいち早く潜入！
学生目線で気になったアレコレを調査し、詳しくレポートします。

荒木玲奈さん(3年)　古崎菜名加さん(3年)

学食がリニューアル


Before

After

過ごしやすい空間へと一新！

今年４月、１号館５階の学食がリニューアルオープン。すでに多くの学生でにぎわっていますが、一体どんなコンセプトで改装されたのでしょうか？　ワースタの石田さんが総務部に取材したところ、「食事の場としてはもちろん、学生たちがゆっくり過ごせる場所を目指した」との回答が。その狙い通り、友達と談笑したり、自習に励む学生の姿も。各自が思い思いに活用しているようです。

＼気になるメニューをワースタが試食！／

プレートランチ　480円

辛ネギラーメン 380円　ミニカレー 200円

リニューアルのポイント

1 席タイプが選べる！

ソファ席からカウンター席までさまざまな席タイプがあり、食事だけでなく勉強にも活用OK。テーブルに資料を広げてグループワークをしたり、充電しながら自習も可能！

2 電子決済にも対応！

リニューアルにあたって学生の要望を取り入れ、電子決済にも対応予定。メニューも一新され、日替わり定食から丼物、麺類、パワーサラダまで豊富にラインナップ！

3 お得なタイムセールも！

時間がない時はお弁当や焼きたてパン、ホットスナックなどを買ってテイクアウトしてもOK。閉店間際にはタイムセールが行われ、お得に購入可能。フードロス対策にもつながる！

※メニュー・サービス・価格は取材時点での内容です。

グラウンドがリニューアル

テニス部と野球部の拠点が刷新!

千葉県松戸市にある「東洋学園大学グラウンド」が昨年冬にリニューアル。野球場の横に人工芝エリアやテニスコート、クラブハウスが新設され、部活動の練習効率がアップしました。ワースタの石田さんが総務部に取材したところ、「テニスコートはナイター設備を完備し、公式戦でも使えるレベルにこだわった」とのこと。テニス部員たちからも「球がよく走り、スピード感のあるラリーができる」と好評です。

部活動の練習効率がアップ!

＼ハードコート3面を新設!／

＼人工芝エリアが誕生!／

＼エアコン完備のクラブハウスも!／

クラブハウス内には、部室のほかエアコン完備のトレーニングルームやミーティングルーム、男女別のシャワー室まである!

新グラウンドの使い心地は? キャプテンに聞きました!

試合ではハードコートが多いので、試合に沿った環境で練習できるのがうれしいです!

テニス部主将 **岡田光**さん

人工芝エリアは、雨の翌日などグラウンドが使えない日の練習に役立っています!

硬式野球部主将 **清水宏大**さん

スタジオが誕生

生放送OKの新・情報発信地

1号館1階の会議室にスイッチャーやカメラ、WiFiなどの配信設備が導入され、「壱岐坂スタジオ（仮称）」としても使えるようになりました。ワースタの黒川さん・鈴木さんがメディアセンターに取材したところ、「今後は学内向けの情報番組を制作・配信したり、学生自身がイベント情報などを発信できる場にしていきたい」とのこと。収録＆生放送、YouTube配信にも対応しています。

座談会などにも活用できそう!

配信に必要な機材を常設!

僕らの意見を伝える場があったらいいな!

施設の疑問を総務部に突撃取材!

外壁工事は何のため?

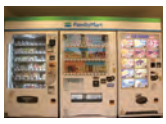
昨年秋から防護ネットに覆われていた1号館。高層建築物は約15年に一度を目安に、外壁修復をする必要があり、5ヶ月かけて壁のひび割れの補修や洗浄を行ったそうです。

キレイになった!

学生の要望は反映できる?

学生目線だから気づく施設の改善点は意外と多いもの。建設的な提案であれば前向きに検討してくれるとのことなので、総務部に相談してみよう!

1号館エレベーターに階数表示がほしい!



自販機の内容をリクエストしたい!

最新トピックス

TOGAKU NEWS

学生たちの活躍や、大学からのお知らせなど
キャンパスライフにまつわるニュースをお届け！

最新ニュースはこちら

入学式

今年もたくさんの新入生が入学！
弛まぬ努力を続け、成長する4年間の始まり

4/2(日)、2023年度の入学式を挙行。式典では辻中豊学長から「焦らず、弛まず進んで自分を発見する４年間にしてほしい」との激励の言葉が贈られました。また、学生会長を務める現代経営学部３年の清水龍起さんからは「一分一秒を大切に、４年間を過ごしてほしい」とのメッセージが。式典後には、家族との記念撮影を楽しんだり、さっそくできた友人と話を弾ませる新入生の姿が見られました。

卒業式

コロナ禍を乗り越えて無事に卒業！
保護者や在学生も来場し、門出を祝福

3/20（月）、2022年度の卒業式・学位記授与式を挙行。学部ごとの３部制で実施し、２年ぶりに保護者の皆様にもご来場いただきました。式典後、フェニックスホールで行われた歓送会では、在学生が編集した「４年間の思い出ムービー」の上映も。キャンパスには先輩への花束やプレゼントを手に訪れた在学生の姿も見られ、あたたかなムードに包まれた1日となりました。

理事長賞／学部長賞

各分野で活躍する学生を表彰

ダンススポーツ選手として国内外の大会で活躍するとともに、学業でも優秀な成績を修めている大西さんに理事長賞を授与。また、心理学検定の最難関である特１級に合格した人間科学部の３名をはじめ、各種資格試験の合格者に学部長賞を授与しました。

【理事長賞】

大西咲菜(グローバル・コミュニケーション学部3年)

【学部長賞】

■第15回 一般社団法人日本心理学諸学会連合認定 心理学検定
・特1級合格
小川竜輝(3年)、仲亀詩織(3年)、
古川結菜(3年)※すべて人間科学部
・1級合格
赤沼浩太(3年)、岩本勇人(3年)、
河村優作(3年)、黒川瑛仁(3年)、
武田孝一郎(3年)、戸部陽斗(3年)、
中原拓海(3年)、松本好正(3年)、丸道義(3年)
※すべて人間科学部
・2級合格
神山怜那(3年)、齋藤実央梨(3年)、
史雨ジン(3年)、西村大樹(3年)、畑中彩(3年)、
石川彩乃(2年)、梅村結香(2年)、
小川裕佳子(2年)、田多井杏唯(2年)
※すべて人間科学部

■メンタルヘルス・マネジメント検定II種(ラインケアコース)合格
岩本勇人(4年)、仲亀詩織(4年)、丸道義(4年)、
黒川瑛仁(4年)、M.A (4年)
※すべて人間科学部

■メンタルヘルス・マネジメント検定試験III種(セルフケアコース)合格
佐藤葵(4年)、醍醐理奈(4年)、畑中彩(4年)
※すべて人間科学部

■実用英語技能検定準1級　合格
長谷部智哉(グローバル・コミュニケーション学部4年)
鈴木開(グローバル・コミュニケーション学部4年)

■TOEIC® Listening & Reading Test 600点
小泉摩依(グローバル・コミュニケーション学部2年)

■TOEIC® 900点獲得
藤原雄希(グローバル・コミュニケーション学部4年)

※学年は受賞時点のものです

大西さん

小川さん

仲亀さん

古川さん

心理学検定合格者

メンタルヘルス・マネジメント検定合格者

実用英語技能検定準1級合格者

長谷部さん

鈴木さん

TOEIC®高得点獲得者

小泉さん

藤原さん

ICP（国際キャリアプログラム）

1年生の前で英語を駆使して発表！ ICP学部留学報告会&卒論発表会

グローバル・コミュニケーション学部限定の特別プログラムICP（国際キャリアプログラム）。その3年生による学部留学の成果報告会と、4年生による卒論発表会が行われ、1年生が聴講しました。
3年生は無事に1年間の学部留学を終えて昨年末に帰国。現地での学びを英語で発表しました。4年生はこれまで培った英語力を生かし、オリジナリティあふれるテーマの卒論を英語で発表しました。

資格取得講座

受講者100%合格の資格も！ 資格取得に向けた集中講座を実施

学生の資格取得をサポートしている本学。グローバル・コミュニケーション学部では、2月に観光ビジネス系の資格取得集中講座を実施し、「国内旅程管理主任者（ツアーコンダクター）」の受講生全員が合格、「ホテルビジネス実務検定2級」も高い合格率となりました。また、現代経営学部の本庄加代子教授が「ブランド・マネージャー資格試験（3級）」の集中講座を実施し、受講者全員が合格しました。

国際交流

海外に興味がある在学生は要チェック！ 海外文化紹介などのイベントを学内で開催

Future Me ▼　韓国フェア ▼

異文化に触れ合えるさまざまなイベントを実施している国際交流センター（IEC）。1月にはGlobal Loungeで「韓国フェア」や「Future Me 海外経験を将来に活かす！」を開催し、多くの在学生が参加しました。今後も魅力的なイベントを開催予定なので、学内のポスター等で確認を。

Virtual English Lounge

オンラインイベントを通じて 楽しみながら英語を学ぼう！

Virtual English Lounge（VEL）では、英語や海外文化について楽しく学べるイベントを定期開催しており、昨年もハロウィンやクリスマスに合わせてイベントが行われました。また、VELは毎日昼休みにオンラインで開催中。英語力を伸ばしたい、英語を通して交流したいという在学生はぜひ参加を！

コンセプトムービー

建学の精神をテーマにした 中高生向けムービーを公開中！

本学は株式会社アミューズと協働し、建学の精神「自彊不息（じきょうやまず）」をストーリーの幹とする中高生向け映像コンテンツ「キラキラしてないわたしたちへ」（全3話）を制作しました。東洋学園大学オフィシャルYouTubeチャンネルにて公開していますので、ぜひご視聴ください。

公開講座

一流講師に学ぶ公開講座を 対面とオンラインで開講中

幅広い教養（リベラルアーツ）を一流講師から学ぶ公開講座。今年も5/13（土）から全7回にわたって開講中です。対面&オンラインの同時開催で、どなたでも参加可能。受講無料、WEBサイトから要事前申し込み。

TOGAKU SPORTS

最新情報はこちら！

リニューアルした「東洋学園大学グラウンド」を拠点とするテニス部と硬式野球部は練習環境向上の成果もあり、春の公式戦で順調な滑り出しを見せています。また、ダンススポーツ選手の大西さんは、国内最高峰の大会で優勝するなど活躍中です！

男女テニス部

新コートでの練習を積み、大会シーズンに突入！

ハードコート3面が新設され、練習にますます力が入るテニス部。新コートは、大会でも使用されるクラスのものになり、関東学生やインカレなどの学生大会を見据えた練習が可能になりました。さらに、公式戦対応のナイター設備も完備しています。現在は男子部員が多いですが、女子部員も募集中です！

春からはいよいよ大会シーズンがスタート。「関東学生テニストーナメント大会（春関）」では、シングルスで小野海斗選手と久保蕉真選手が2次予選に進出、ダブルスでは小野海斗・辻琉聖ペアが2次予選進出を果たしました。

テニス部のエース

今年の個人目標は、全日本テニス選手権への出場。また、ランキング100位を目指しています！

副主将
小野海斗さん（人間科学部4年）

テニス部主将
岡田光さん（人間科学部4年）

部員は現在15名。少人数ゆえたくさん練習でき、チームワークも抜群です。部としての今年の目標は4部リーグで優勝し、3部に復帰すること。これから本格化する大会シーズンに向けて、選手の仕上がりは上々です。コートやトレーニングルームが新しくなって練習環境が向上し、個々のレベルが上がってきていると感じています！

硬式野球部

春季リーグで3連勝。上々の滑り出し！

東京新大学野球連盟の2部リーグに所属する本学の硬式野球部。4月に開幕した春季リーグでは、初戦で淑徳大学埼玉キャンパスと対戦し、9-1で勝利。2回戦は工学院大学に3-2で逆転勝ち。3回戦は東京都立大に8-1で快勝し、上々の滑り出しを見せています。

マネージャーを含め84名の部員たちは日々の練習も怠らず、新設された人工芝エリアをさっそく活用。バッティングやノックなどの練習に加え、膝への負担が少ない長めの芝なので、ランニングにも使用して脚力を鍛えているようです。

昨年は2部優勝を果たしましたが、入れ替え戦で負けてしまったので、今年こそ2部優勝・1部昇格を達成したいです。人工芝エリアでバッティング練習ができるようになったこともあり、最近は打撃陣の調子が良好。ピッチャーの援護をしながら打撃で勝てるように練習を重ねていきます！

硬式野球部主将
清水宏大さん（人間科学部4年）

ダンススポーツ（個人）

国内最高峰の大会「三笠宮杯」で優勝！　メディア出演でも話題の大西選手

ダンススポーツ選手として国内外で活躍中の大西咲菜さん（グローバル・コミュニケーション学部4年）。昨年11月には、国内最高峰の大会「三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権」に兄・大西大晶選手とのカップルで出場し、ラテン部門で優勝を果たしました。さらに、スタンダード部門でも準優勝に輝き、3年連続となる世界選手権への出場権を獲得しました。

また、国内のみならず国際大会でも好成績を収めており、昨年のWDSF（世界ダンススポーツ連盟）オープン10ダンスで優勝。THE WORLD GAMESでもベスト18入りを果たしました。

こうした功績を称え、今春、本学から理事長賞を授与。大西さんは授与式で「学業にも力を入れながら、国内外でのさまざまな活動を通じてダンススポーツの魅力を伝えたいです」と語りました。

メディア出演やYouTube・TikTokなどの発信も積極的に行い、ダンススポーツの認知度拡大を目指す大西さん。今後もますますの活躍が期待されます。

THE WORLD GAMESでのダンス

三笠宮杯での優勝を喜ぶ大西兄妹

東洋学園100年の歴史に迫る！

七不思議

其の二

グラウンドが千葉にある謎

その昔はグラウンドがなく、体育の授業をするにも一苦労だった本学。
広い敷地を求めて辿りついたのが、現在グラウンドのある千葉県でした。

当時の写真に色付けしてみた！

昔のローラースケート場は今のリンクと違って床が木!!

写っているのは女子短大時代の学生たち！

昭和に一大ブームを巻き起こしたローラースケート

この時代はグラウンドがなく体育の授業の場所探しで右往左往……

1960年頃の体育の授業
@後楽園ローラースケート場

写真蔵・東洋学園史料室

旧流山キャンパス

東洋学園大学グラウンド

紆余曲折を経て完成した現在のグラウンド

本学テニス部と硬式野球部の拠点である東洋学園大学グラウンドは、千葉県松戸市にあります。キャンパスは東京なのに、なぜグラウンドだけ千葉にあるのでしょうか。

本学と千葉との最初の出会いは、戦後。もともと東洋女子歯科医学専門学校として東京に校舎を構えていた本学ですが、その校舎が空襲で焼け、数年間だけ千葉・津田沼へ移転することになったのです。この時、仮校舎として利用したのは、旧陸軍の兵舎でした。敷地内には広場もあり、併設の旧制東洋高等学校との合同運動会が行われたりもしました。

やがて校舎が再建され、歯科医専は東京に復帰しますが、再び転機が。学校の形態が女子短大に変わったことで、法律上、体育の授業が必修になったのです。当時、グラウンドはおろか体育館もなかった本学は、近隣大学のグラウンドを借りたり、ローラースケートやスキー、登山などを授業に取り入れて凌ぐことに。その後、ついにグラウンド完備の新キャンパスを千葉・流山に開設することになりました。

流山キャンパスは50年ほど使用し、2018年で閉鎖、川の対岸（松戸市）のグラウンドだけが残ったというわけです。近年、野球場の土を入れ替えたり、テニスコートを一新するなど、大規模な整備を経て現在の姿になりました。

戦後の数年間だけ存在した旧制高校の野球部

創立者の所有地も体育の授業に活用

東洋学園は2026年で100周年！

- **1917（大正6）年** 東洋学園誕生！ 前身・明華女子歯科医学講習所開校
- **1926（大正15）年** 空襲で校舎が焼け、数年間だけ千葉の津田沼に移転。その後、東京・本郷に復帰 東洋女子歯科医学専門学校　創立
- **1950（昭和25）年** 千葉県流山市にグラウンドとテニスコート完備の新校舎を開設 東洋女子短期大学　開学
- **1992（平成4）年** 現在の場所に野球場が整備され硬式野球部が誕生！ 東洋学園大学　開学
- 野球場の土の全面入れ替えを実施
- 野球場の隣にテニスコートを新設。クラブハウスも完備！

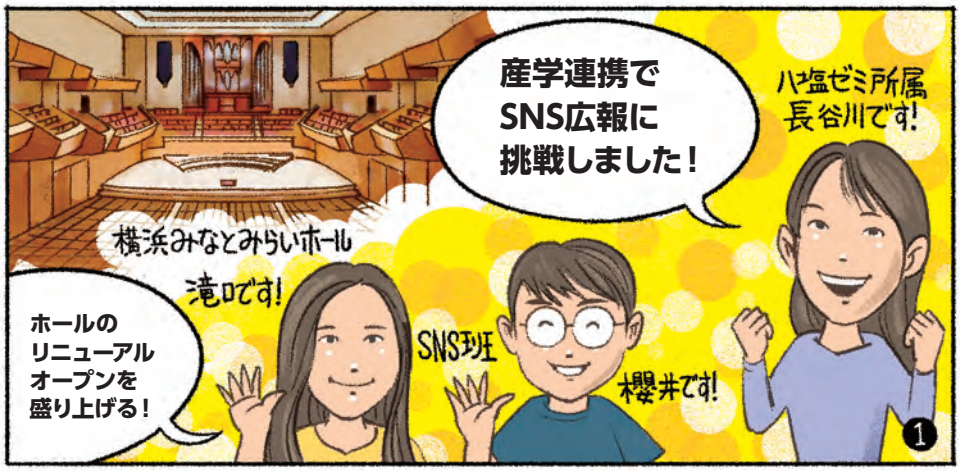
詳しくは1号館9階の史料室へ！

じきょうやまず

#自彊不息でいこう

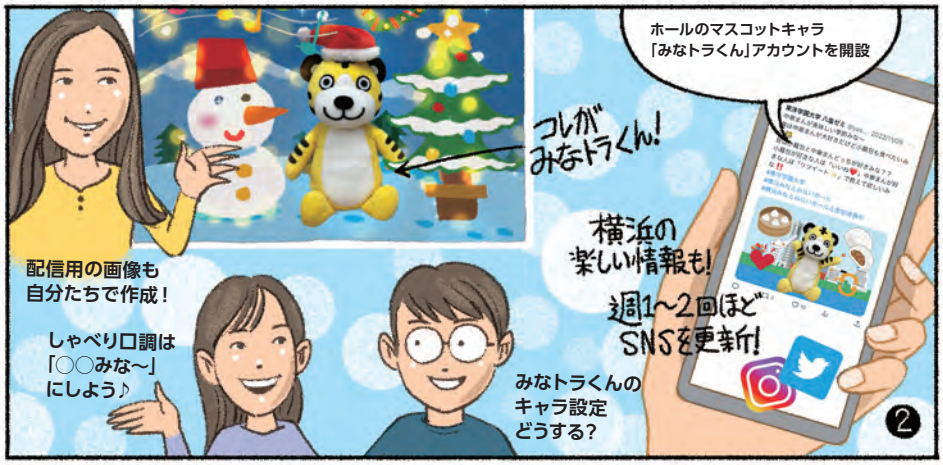
Vol.5

「自彊不息」とは、「日々の努力を怠らず学びに励むことで成長し、社会を変えていく人間になってほしい」という願いを込めて継承されてきた東洋学園大学の建学の精神。
このコーナーでは、個性豊かな学生たちが「自彊不息」を受け継ぎ、
毎日の小さな努力を積み重ねて一歩ずつ成長している様子を紹介します。



長谷川麗乃さん
（現代経営学部４年）

もともとマーケティングに興味があり、１～２年次に八塩先生の授業を受けて「このゼミに入りたい！」と熱望。ゼミ生として産学連携プロジェクトに参加し、マーケティングの仕事にやりがいを感じたことから、現在、広報系の職種を目指して就活中だそうです。新しいことに挑戦するのが好きで、なおかつコツコツ続けるのが苦にならない性格のため、資格勉強のほか学生スタッフやアルバイトも長く続けています。



東洋学園大学　www.tyg.jp　0120-104-108（入試室直通）　nyushi@of.tyg.jp